

青い海

未来を守る

今がある

神奈川県横浜市 27 歳

長永 龍司

《作品について》

未来に青い海を残すため、今から未来を見据えて行動しなくてはならない。そのためには一人一人の行動が未来に繋がると意識して日々行動する。後世に豊かな自然を守るため全員で意識を変えていくことだと思います。

ボーダーレス 働き方も 生き方も

神奈川県逗子市 49 歳
中川 美紀

《作品について》

既成概念にとらわれず、一人一人がその人らしく生きられる社会になるように。

「パチン！」とね、 スイッチ切るだけ、 エコ意識

神奈川県横須賀市 52 歳
中澤 由香

《作品について》

気が付くと蛍光灯がつけたままになっていることが多く、利用頻度の高い部屋なので使った後、消し忘れてしまうのはわからないでもないですが「使っていない電気が点いている」ことに何も思わなくなってしまうのが問題だと思うので、メンバー皆にも意識することを心がけて欲しいと思います。

海のゴミ 殺しているよ 生き物を

神奈川県鎌倉市 45 歳
中島 エリ

《作品について》

海を身近に暮らしている中では、海を綺麗に保ち環境を生き物を守りたい。

三つ R

すればつながる

未来へと

神奈川県逗子市 小学5年
長嶋 深文

《作品について》

てまえどり エコ活できて 心おどり

神奈川県横浜市 46 歳
中田 英嗣

《作品について》

コンビニ等では「てまえどり」を意識し、取り組めるとうれしい気持ちになります。

いい景色 足元みると ゴミだらけ

神奈川県逗子市 23 歳
永田 太郎

《作品について》

私は夕暮れ時に海を眺めることが好きです。夕日と江の島と富士山のコラボレーションは本当に素晴らしい景色で心が落ち着きます。しかし、ふと足元を見た時にショックを受けました。波の衝撃を和らげるテトラポッドのありとあらゆる隙間には、どこからか流れ着いた大量のゴミが挟まっていたのです。目の前に広がる壮大で美しい景色も、このまま海洋ゴミが増え続けると見れなくなってしまうのではないのでしょうか。現在、当たり前のように見ている景色を未来へ繋げて行くために何ができるのか皆さんで協力して解決していきたいです。

戦争で 失うものは 命だけ

神奈川県横浜市 小学4年
永田 千尋

《作品について》

私は、SDGsの17の目標の16「平和と公正をすべての人に」を選びました。世界平和が達成できると、みんな幸せに過ごすことができると思ったからです。中でも、戦争は、一番やめないといけないことだと思いました。戦争は、争うだけでなく、どんどんいろんな人の命がなくなってしまう。戦争でなくなってしまうのは、命だけではなく、家や国、思い出の場所なども一緒になくなってしまう。戦争が起こると、国の問題なのに、その国の人や子どもたちは、事件に巻き込まれたり、教育を受けられなくなったりもします。私たちは、学校で、平和の大切さを学んでいます。こういう気持ちをみんなが持って戦争がなくなるといいと思います。

捨てないで きれいな海を 守るため

東京都東久留米市 22 歳
中出 萌香

《作品について》

私は以前シティークリーンの活動に参加したことがあります。その際に街に溢れているゴミを目の当たりにしました。ゴミをそのままにしておくと街が汚染されるだけでなく、そのゴミが海に流れつき、海までも汚染されてしまいます。だからこそ私たちは絶対にポイ捨てなどせずゴミはゴミ箱へ入れる責務があると思います。街中にゴミ箱が少ないというのも問題があると思うのでゴミ箱を設置しポイ捨てをする人が少しでも減るような対策をするのも大切だと思います。

お供にね 連れていこうよ エコバック

神奈川県逗子市 小学5年
永野 こはる

《作品について》

ゴミ拾い 何気ないほど SDG s

神奈川県中郡二宮町 51 歳
中村 公二

《作品について》

普段から、何気なくゴミ拾いをしている方がスマートでカッコよく映り、それを他人が見て、ゴミ拾に繋がれば、SDGs活動が繁栄する。

ごみ拾い 市民参加で 地域活性

埼玉県北本市 67 歳
中村 純一

《作品について》

散歩中にごみが落ちていることが多い。そんな中、ごみ袋を持って、ごみを拾って歩いたことがあります。その後も、ごみが落ちています。市民みんなが街をきれいにしようといった意識を持って、ごみを拾いあえば、街も綺麗になるでしょうし、街も活性化する事でしょう。そして、ごみを拾うことによって、ごみを出さない、減らす意識改革へ繋がると思います。

えのしまの うみにただよう ラブクロ

神奈川県三浦郡葉山町 57 歳
中村 正之

《作品について》

プラスチック袋が半端なく湘南港に流れて来ます。

何か変

この花ほんとは いま咲くの？

神奈川県逗子市 51 歳
中村 由美

《作品について》

春になったら桜、夏はサルスベリ、秋は金木犀、冬はツバキなど、私たちは花から季節を感じます。その時期になったら花が咲く、そんな自然界の当たり前が変わってきているのをひしひしと感じます。私は植物を管理する仕事をしていますので、ここ数年は特にそれを実感することが多いです。私自身も毎年とにかく暑い！そして長い！！と感じていますが、植物はもっと敏感に感じているのではないのでしょうか。何かおかしい…と。人間は文明の利器を使って温度調節をできますが、その場所から動けない植物はどうか気候の変化に適応していかなければなりません。自分たちの行動がほかの生き物にも影響し、より厳しい環境にしているという肝に銘じ、海も山も四季もあるこの景色が 100 年その先にも続いていけるよう、できることを真剣にしていきたいと思います。

まずは画面 プリントせずに 確認しよう

神奈川県横浜市 42 歳
難波 里美

《作品について》

なんでもプリントをせずに、ペーパーレス化が進めば環境にもよいと思いました。

しょうめいを こまめにけして せつでんだ

神奈川県逗子市 小学5年
新川 令渚

《作品について》

エコ照明 省エネ進め 未来見る

神奈川県三浦市 44 歳
新倉 圭

《作品について》

消費電力を抑えるということは、それだけ排出する CO2 も少なくなるので、環境への負荷が軽減できます。

手をとって 未来へと漕ぐ 地球号

埼玉県所沢市 35 歳
西片 茂樹

《作品について》

バックミンスター・フラーが提唱した宇宙船地球号という考え方が好きです。この船を誰が漕ぐのか、どこに向かって漕ぐのかを端的に表現してみました。持続可能な未来に向かって、当事者意識を持つことの大切さが伝わればいいなと思います。

電気オフ

S D G s

スイッチオン

滋賀県大津市 72 歳
西村 芳和

《作品について》

SDGs対策として、誰もが今すぐ実行できることを、実行していくことの大切さ。

海のゴミ アップサイクルで なくそう

神奈川県逗子市 小学5年
西村 莉駈

《作品について》

ごみゼロで 地球も笑顔 リサイクル

神奈川県逗子市 56 歳
二宮 勇

《作品について》

むやに捨てるのではなく誰かにあげるとかリメイクなど再利用できないかを考えれば排出量や CO2 の削減にもなるのではと思います。

レジ袋 あえて購入 再利用

神奈川県横浜市 55 歳
野口 亜矢

《作品について》

エコバッグは衛生的に少し不安があり、レジ袋を購入することが多いです。スーパーなどで販売している有料のレジ袋はバイオマス素材を使用していることがほとんどであり、ごみ袋として使う以外にもさまざまな利用用途があるので、店頭からなくならないようにあえて購入しています。

逆効果

エコテロリズム

許すまじ

神奈川県川崎市 49 歳
野田 圭司

《作品について》

思想には共感しても方法が明らかに間違っているエコテロリズムへの憤りを込めて。

国策です

言われたくない

「これだからゆとりは」

東京都清瀬市 35 歳
野中 瞳

《作品について》

仕事の出来る、出来ないや知識量の部分で『これだからゆとりは』と一くくりに言われるこの言葉。私たちからしたら国策の被害者でもあると感じています。生きた時代もそのときの環境も違うのだから、ゆとり世代であっても良し悪しも全て個性です。勝手に簡単な『ゆとり』という言葉で片付けないで欲しい。今では差別的発言なのでは？

海のゴミ

ひろってすてよ

ゴミばこに

神奈川県逗子市 小学5年
野波 今子

《作品について》

家事はみな プロジェクトだと 父はいう

愛知県安城市 大学4年
野村 彩斗

《作品について》

家事を性別役割分業として捉えるのではなく、「取り組むべきプロジェクト」に変えることで、よりポジティブなジェンダー平等を実現できるようにした。

達成だ 未来のために がんばろう

神奈川県横浜市 小学 4 年
則島 光玖

《作品について》

私がこの川柳を作ったのは、SDGs がもっと世界中で達成して欲しいと思ったからです。SDGs が世界のすべての国が頑張る目標であることを知りました。タンザニアのことを総合的な学習の時間で学びました。貧しい国でも、SDGs が日本よりも良い成績だったところもあって驚きました。SDGs は、2030 年を目標年度にしているので、あと 6 年しかありません。みんなが未来のために、環境やジェンダーのことなど意識をして取り組んで欲しいと思ってこれを作りました。一人ひとりが努力をしたり、自分の目標を立てたりすれば、達成が近くなると信じています。SDGs がすべて達成したら、差別などもなくなって誰もが暮らしやすい世界になりそうだと思います。私は、今一生懸命勉強して、みんなが暮らしやすい世界にしていきたいです。